

令和6年度全国学力・学習状況調査結果について

1 調査の概要

(1) 調査期日 令和6年4月18日(木)

(2) 調査対象 国・公・私立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象とする。

①小学校調査 小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年

②中学校調査 中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校前期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(3) 調査内容

【小学校】

①国語、算数における前学年までの学習内容(原則)の定着状況調査

②学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する児童質問紙調査

③指導方法や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する学校質問紙調査

【中学校】

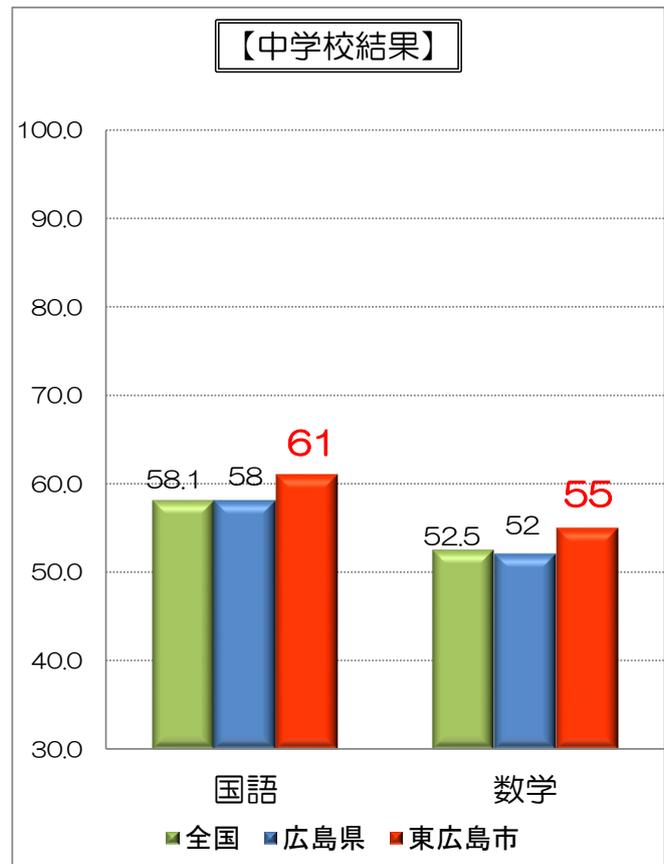
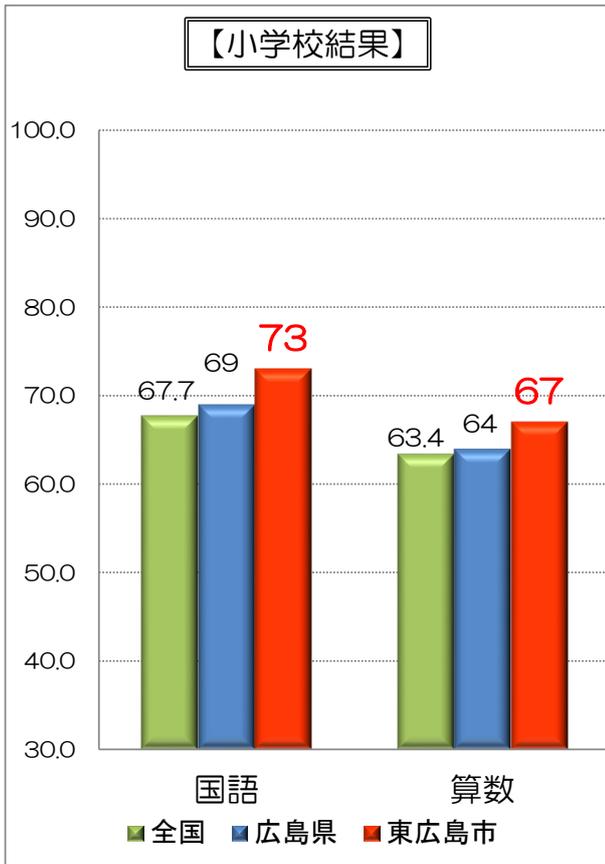
①国語、数学における前学年までの学習内容(原則)の定着状況調査

②学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する生徒質問紙調査

③指導方法や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する学校質問紙調査

※ 学習内容の定着状況調査においては、「知識・技能等」に関わる内容と「知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等」に関わる内容を一体的に問う問題が出題された。

2 東広島市の調査結果の概要



※県及び市の平均正答率については、整数値で結果が提供されることになっているため、調査結果については整数値で示しています。